

コスト削減をめざして

—三柱ブロック噛合せ斜面被覆工法—

近年、工事費の縮減・費用対効果が叫ばれているなか、漁港・港湾施設においても例外ではありません。

そこで、多種の三柱ブロック工法の中から、最も経済的な噛合せ斜面被覆工法を提案いたします。

優れた経済性

従来の二層積工法と比較して、三柱ブロック噛合せ斜面被覆工法は所要ブロック数量を大幅に減らすことができます。

また、最小勾配として1割まで対応可能なことから消波工断面を小さくすることが可能です。このことから、従来の二層積工法と比べると工費を1割程度抑えることができます。

斜面被覆工法(整積)別工事費比較表

工 法	二層斜面被覆工法	噛合せ斜面被覆工法
検討断面図		
概算工事費	605,000(円/m)	554,000(円/m)
比 率	1.00	0.92

抜群の安定性と越波防止効果

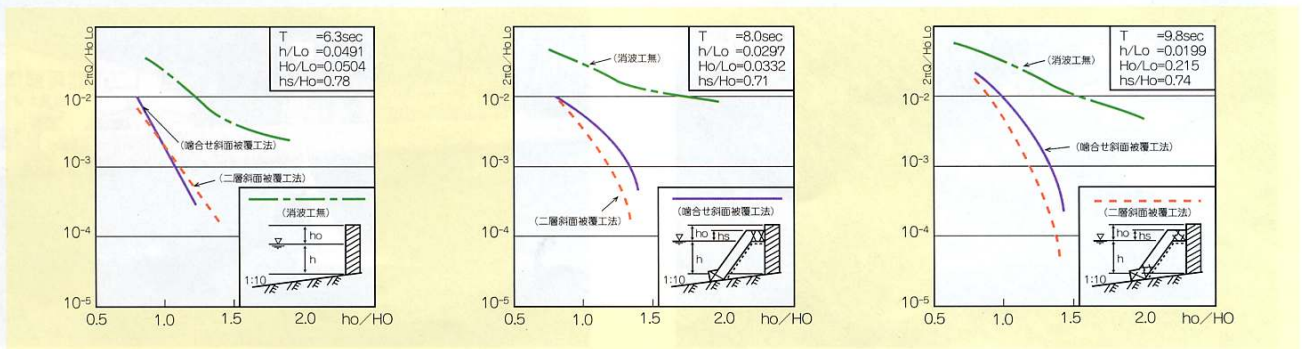
本工法は、ブロックの前後左右の噛合せが強固である為、抜群の耐波安定性を示します。

このことは、広範囲な施工実績により裏づけされています。

(水理模型実験では、 $KD=25$ 以上を観測しました。)

設計重量算定にあたっては、 $KD=10$ を用います。

三柱ブロック噛合せ斜面被覆工法は、従来の二層積による消波工と同等の越波防止効果が期待できます。



越波量実験結果

施工実績写真



▲鹿児島県 深港海岸



▲千葉県 千葉港



▲沖縄県 渡名喜漁港



▲愛知県 篠島漁港

啮合せ斜面被覆工法の実績表

県名	施工場所	トン型
千葉県	千葉港北袖ヶ浦地区	2t型
千葉県	千葉港中央地区	2t型
東京都	羽田空港	2t型
東京都	辰巳水門	2t型
三重県	川越火力発電所	4t型
愛媛県	三崎海岸	2t型
広島県	広島港出島地区海岸	3t型
福岡県	北九州港響灘東地区	2t型
長崎県	美津島町高浜地区漁場造成	8t型
大分県	大分港	4t型
大分県	大分6号地	4t型
熊本県	富岡港海岸	1t型
鹿児島県	深港海岸	2t型
沖縄県	渡名喜漁港	2t型